

令和7年度 予算概要

問 総務課財政係 ☎ 0943-32-1255



令和7年度の当初予算は、令和5年7月豪雨災害の復旧が進んだことで災害復旧事業費が大幅に減少しましたが、扶助費は障害者福祉事業費の増加、普通建設事業費は防災拠点施設の建築工事や竜光寺公園リニール工事に伴う増加などに対応した予算編成となっています。主な事業概要と予算額は次のとおりです。

● ネイティブテキストスタイル 産地プロジェクト

予算額 3722 万円

テキストスタイルはアートや文化と深く結びついており、久留米絨や八女すだれなど、広川町がこれまで紡いできた固有の産業（ネイティブテキストスタイル）を文化として捉え、産地全体での活動、産地の強化、海外でのマーケティング活動を行い、付加価値を付けていきます。地域経済の活性化と持続可能な社会の実現を目指し、文化の継承と新たな人材の獲得も行っています。

● 広川町制施行70周年記念事業

予算額 1303 万円

町制施行70周年を迎える記念すべき年に、本町の歩みを振り返り、町民みなで祝福し、新時代へ向けて「世代を超えて住み心地の良い、温もりと笑顔あふれるまち」を創造していくため、住民・団体・事業者が一体となり記念事業を行う予定です。

● 成年後見制度利用促進事業

予算額 514 万円

今年4月から「成年後見中核センター」を立ち上げ、委託を開始します。

● 地域防災拠点施設新築工事 および設計・監理

予算額 1億 8510 万円

災害に備えた地域防災拠点施設の整備を進めており、地域防災拠点施設第1分団と第5分団の建築に係る予算を計上しています。

● 竜光寺公園リニール

予算額 1億 560 万円

遊具や園路広場整備、駐車場など、竜光寺公園造成後の施設整備を進めます。

特別会計予算

それぞれの目的のために一般会計から切り離して経理する会計。3つの特別会計があります。

国民健康保険特別会計	22 億 7,886 万円
後期高齢者医療特別会計	3 億 7,427 万円
広川防災ダム管理特別会計	3,292 万円
	26 億 8,605 万円
	前年度から約 3.9% (1 億 790 万円) 減

公営企業会計予算

民間企業と同じように、収益をあげて独立採算性をとる会計。水道事業会計、下水道事業会計があります。

水道事業会計	4 億 947 万円
下水道事業会計	6 億 1,315 万円
	10 億 2,262 万円
	前年度から約 6.9% (7,562 万円) 減

一般会計予算

税金や保育料、地方交付税、国や県からの補助金、地方債（町の借金）などを財源として、行政サービス（福祉や教育など）や道路整備などを行う会計。（前年度から約 0.5%、4,741 万円増）

